



2022年5月10日

各位

会社名 タキロンシーアイ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 一也
 (コード：4215、東証プライム市場)
 問合せ先 サステナビリティ戦略部長 高田 清志
 (TEL. 03-6711-3718)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月4日に、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2022年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準への適合状況の推移および計画期間

当社の2022年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっており流通株式比率については充たしておりません。当社は、下表のとおり、流通株式比率に関しては2025年3月末までに上場維持基準を充たすために、引き続き各種取り組みを進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	平均売買代金	純資産の額
当社の適合状況およびその推移	2021年3月末時点※1	7,311人	292,889単位	185億円	30.0%	1.2億円	873億円
	2021年9月末時点※2	9,210人	309,929単位	193億円	31.8%	1.2億円※3	896億円
	2022年3月末時点※2	11,662人	321,354単位	177億円	33.0%	0.8億円※3	920億円
上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35.0%	0.2億円	正であること
当初の計画に記載した計画期間					2025年3月末		

※1 東京証券取引所からの通知に基づくものです。

※2 株券等の分布状況等をもとに当社が算出を行ったものです。

※3 基準日以前1年間における平均売買代金です。

○上場維持基準の適合に向けた取り組みの基本方針、課題および取組内容

当社は、中期経営計画「変革への決意 Commit to Transformation 2023」(※4)の実行に邁進しており、当社グループの長期ビジョン「創造的進化で地球の未来に確かな「安心」と「心地よさ」をとどける企業グループ」の実現に繋がることから、「プライム市場」を選択いたしました。

上場維持基準の適合に向けた取り組みとしては、「プライム市場」の上場企業に求められる株式の流動性やガバナンス水準についての基準の充足とその継続的な向上を基本方針としております。

具体的には、生命保険会社、事業法人等が所有する当社株式および持合い株式の縮減を進め、流通株式比率は2022年3月31日現在33.0%(当社試算)となりました。今後も引き続き縮減を進め、2025年3月末までに上場維持基準を充足させたいと、それ以降も流通株式比率の継続的な向上に取り組んでまいります。

加えて、より一層のIR活動の強化により株式の流動性の向上を促進することを目指し、具体的には個人投資家向けの情報発信の充実のため2022年1月に個人投資家向け説明会を実施しており、今後も随時開催してまいります。

なお、支配株主との関係については、2022年5月10日「支配株主等に関する事項について」(※5)にて開示しております。

※4 中期経営計画「変革への決意 Commit to Transformation 2023」

<https://www.takiron-ci.co.jp/lib/pdf/ir/2023.pdf>

※5 「支配株主等に関する事項について」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4215/tdnet/2114649/00.pdf>

以上